



← 今月号の
ベストショット

なかやま夏まつり

7月23・24日、中山地域事務所周辺で『なかやま夏まつり』が行われました。24日、お昼は魚のつかみどり。公民館駐車場に設置された水槽に、ウナギ・アマゴ・ニジマスが放たれ、最初は魚を怖がっていた子どもたちも、慣れてくると、魚と一緒に泳ぎながらつかみどりを楽しんでいます。夕方には、浴衣やハッピーを着た参加者が、中山サンバで商店街を踊り歩き、商店街はお祭り一色となっていました。



住吉まつり

7月28・29日、灘町商店街周辺で『住吉まつり』が行われました。28日に行われた魚のつかみどりでは、子どもたちが五色浜プールをすばしっこく泳ぎまわるアジやサバに悪戦苦闘しながらも、上手につかんでいました。夕方には、伊予音頭おどりパレード。ぐんちゅう保育所の園児の元気な踊りを先頭に、各団体とも、衣装や山車などいろいろ工夫したパレードを披露していました。29日には、夜空を彩る花火大会で幕を閉じました。



双海の夏まつり(シラスまつり)

7月18日、ふたみシーサイド公園で『双海の夏まつり』が行われました。大漁を祈願する神事、灼熱の太陽の下でのビーチサッカー、夕日をバックに由並小児童の合唱や音楽ライブ。また、同日開催となった「サワラ・シラス祭り」では、地元産シラスを使ったシラス丼イベント 来場者や海水浴客などにふるまわれ、1,000食分のシラス丼があっという間に売り切れるほどの大盛況となっていました。



カヌー教室

7月27日、ふたみシーサイド公園で『カヌー教室』が行われ、市内の小学生約50人が参加しました。

参加した小学生は、県カヌー協会や県体協の指導員から、パドルの漕ぎ方や転覆したときの対処法などを教わり、次々とカヌーへ乗り込んで行きました。右に左にゆらゆら揺れる不安定なカヌーを全身で漕ぎながら、友達と競争したり、うまく漕げずに回転したりするのを笑いあって楽しんでいました。



伊能図フロア展えひめ

8月5～8日、しおさい公園市民体育館で『伊能図フロア展えひめ』が行われました。

復元された伊能図(大図214枚)が体育館いっぱい敷き詰められ、来場者は、自分が住んでいるところを見たり、旅行に訪れたところを見たりしながら、伊能忠敬が残した偉業に触れていました。

また、伊能忠敬が当時測量した道具も再現され、夏休みに家族で訪れた来場者は、測量体験をしながらフロア展を楽しんでいました。(開催期間来場者：7,800人)



クリーン伊予運動

7月18日、本庁地区全域で『クリーン伊予運動』が行われました。

それぞれの地区や海岸・公園などを、子どもから大人まで一緒になってごみを拾い、自分たちの暮らす伊予市をきれいにしていきました。

クリーン伊予運動は昭和48年に始まり、30年以上も続いています。今年のクリーン伊予運動で集まったごみは全部で約48トン。参加した市民6,000人が力を合わせた結晶です。



少年消防クラブ夏季研修

7月28日、しおさい公園市民球場で、市内5つの小学校から約80人の児童が参加し、『伊予市少年消防クラブ夏季研修』が行われました。

研修は、児童に楽しみながら学んでもらえるようにと、9つのチームに別れ、タイムを競ったり、〇×クイズに答えたりしながら、救助方法や消火活動を習得していました。人命救助大会では、学校の先生が要救助者となり、毛布に寝かせ、みんなが力をあわせて救助していました。



中山生活文化女性塾

8月4日、なかやま農業総合センターで『第2回なかやま生活文化女性塾』が行われました。

今回は「お伽座」さんによる怪談話。薄暗くした室内で、親しみやすい伊予弁で話される愛媛の怪談話に、参加者30人は怖がったり安堵したりと、どんどん引き込まれていきました。



県消防操法訓練で優秀賞

7月25日、県消防学校で『第26回県消防操法大会』が行われました。

市からは、伊予市消防団第10分団第2部(双海町下灘地区)が小型ポンプの部に出場し、その結果、1番員として出場した大森裕一さんが、見事、最優秀選手賞の栄冠に輝きました。

※「伊予市消防操法大会(昨年7月)」に撮影。大森さん:写真右。



サマーフェスティバル

7月18日、『五色姫海浜公園サマーフェスティバル』が行われ、県内外から2,500人が来場しました。

今年で15回目となるビーチバレー大会には、セカンドクラスとファーストクラスで、66チーム212人が参加し、晴れ渡る空の下、砂だらけになりながら熱い戦いを繰り広げていました。



マドンナカップ in 伊予市

8月13～15日、五色姫海浜公園で『ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会』が行われました。

全国から44チーム(県内4チーム)のジュニアビーチバレーが伊予市に集結し3日間の熱戦が繰り広げられました。その結果、福知山成美高(京都府)の山本・土田ペアが全国の頂点に立ちました。



伊予市に吹く新しい風

8月10・11日、E4プラットホーム主催による、未来の地域リーダー育成を目的とした『伊予市に吹く新しい風プログラム』が行われました。

参加者した大学生と高校生は、佐礼谷地区で中山間地域の現状と住民自治の取り組みについて学習。また、グループワークなどを通して、若者ならではの意見を交換し、地域リーダーとしての資質を養いました。



ビーチバレーJr大会

8月7日、五色姫海浜公園で『HIMEカップ第5回ビーチバレージュニア大会』が行われ、中学生40チームが参加しました。

はじめのうちは室内との違いに戸惑いながらも、次第にビーチにも慣れ、大人顔負けのプレーに、観客からは大きな声援が送られていました。

全国へはばたけ！伊予市出身の選手たち



【美ら島沖縄総体出場選手】新田篤志さん(松山東高・ハンドボール)、小野翔也さん(松山北高・剣道)、越智怜緒奈さん(新田高・弓道)、阿部守之さん(新田高・柔道)、川口ひらりさん(聖力高・バスケット)、石井裕太さん(松山南高・陸上)、稲田美咲さん(松山東高・陸上)

【全日本少年剣道錬成大会】(小学生の部)野崎祐樹さん、谷本恵里名さん、猪野龍哉さん、山下椋平さん、篠崎海斗さん (中学生の部)塚本能隆さん、兵頭祐哉さん、神野将平さん、篠崎皓介さん、渡邊大輝さん

【全日本一般男子ソフトボール大会】ハッピークラブ(市内在住5人)